

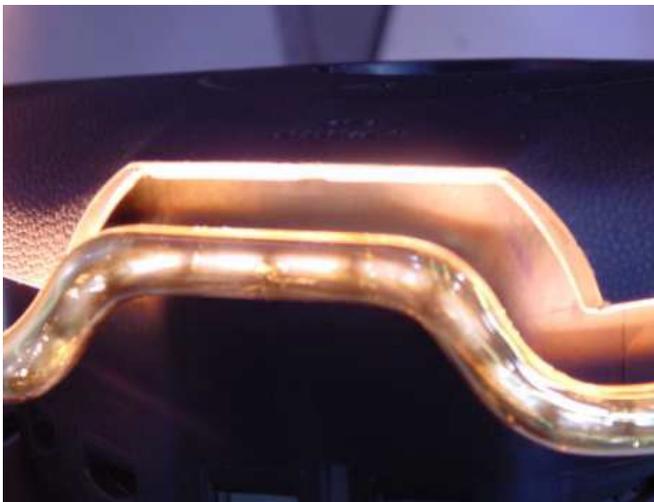


## 部品形状に合った赤外線ヒーターによるバリ取りで 製品品質が向上

プラスチック製のハンドルや筐体、カバー、吸込みホース、蓋などは通常、射出成型またはプレス成形で製造されています。特に表面を裂くような工具では、縁の鋭いバリが生じます。生産工程が進む前にこのようなバリを除去することは、その後の製品品質への影響があるため、特に複雑形状の部品には重要となります。

赤外線ヒーターは、非接触でかつ数秒でプラスチック部品の表面を加熱するため、きれいにバリを取ることができます。また、製品形状に合わせた形状にし、バリ取りをすることができるため、実際の製品を傷つけることはありません。他の手法で見られる特殊ナイフやガス炎による熱切断によるバリ取りと比べ、仕上がりが一貫しており、処理時間もわずか数秒です。

赤外線モジュールは、コンパクトで生産ラインに簡単に組み込むことができ、後付けも可能です。赤外線加熱により、インラインでのバリ取りが可能になり、プラスチック部品は速やかに次のプロセスへと進むことができます。



### 特徴

- 赤外線ヒーターによる非接触のバリ取り
- 均一な加熱
- 不良率の低下
- バリ取り時間：わずか数秒

### テクニカルデータ

- ヒーター種類：短波長赤外線ヒーター
- お客様の製品形状に精密に合わせた石英ガラス製赤外線ヒーター

### ヘラウス株式会社

ノーブルライト事業部 営業部

#### 東京本社

〒112-0012  
東京都文京区大塚2-9-3  
住友不動産音羽ビル2F  
Tel: (03) 6902-6601  
Fax: (03) 6902-6613  
ip.hkk@heraeus.com  
www.heraeus-noblelight.jp

#### 名古屋営業所

〒465-0095  
愛知県名古屋市名東区  
高社一丁目89  
第二東昭ビル3階B  
Tel: (052)725-9120  
Fax: (052)725-9121